

2020年度政務活動費のあらまし

2021年5月

区議会議員 あべ祐美子

政務活動費にかかる政務活動について、下記の通り報告いたします。

1. 政務活動費収支の概要

①対象期間:2020年4月1日~2021年3月31日(1年間)

②収支:228万円の支給に対し、152万8066円を使用。残額75万1934円を返還

③執行率:67%

2. 各項目の内訳

①調査研究費(681,409円)(29.9%)

・河川におけるマイクロプラスチック汚染状況を把握するため、環境調査会社ピリカに委託して、区内の目黒川と立会川でマイクロプラスチック調査を実施。分析機関に委託して、区内でも汚染が進んでいることを実証しました。由来の分かる排出源として人工芝が2割程度を占めていることも判明。ピリカが他の自治体で行っている調査とデータを共有し、今後の対策に役立てていきます。詳細な調査結果は、別途提出済みです。

また、調査に当たっては、区民の方々や他の会派の区議会議員にも呼び掛けて参加してもらおうとともに、海洋プラスチック問題についての勉強会も行い、問題意識の喚起に努めました。

・このほか、区立児童相談所開設に向けた視察、羽田新ルートに関する国交省ヒアリングなどを行いました。

②研修費(44,236円)(1.9%)

・生活保護問題オンライン研修会、明石市の子育て支援のまちづくり等に関するセミナー、自治体デジタルトランスフォーメーションなどに関する研修に参加しました。

③会議費(0円)(0%)

・コロナ禍により、会議はほぼオンラインとし、支出はありませんでした。

④資料費(86,784円)(3.8%)

・福祉・教育・マネジメント関係を中心とした書籍、新聞等を購入しました。

⑤広報・活動費(416,581円)(18.3%)

・第2回定例会での一般質問後に区政報告を発行し、新聞折込をおこないました。

⑥事務費(139,056円)(6%)

・コピー代とインク代、通信費などが主な支出です。

⑦人件費(160,000円)(7%)

・資料収集や資料整理、区政報告の編集補助など行っていただきました。

3. 活動の概要と次年度に向けて

2020年度は、河川のマイクロプラスチック問題で調査分析を実施したのが、最も大きな活動でした。SDGsの観点から、地球環境の問題に今後も身近な切り口で取り組んでいきます。予算にはあまり現れませんが、新型コロナに対策や、コロナ禍での生活支援、食材配布活動などにも力を入れました。広報活動は主にブログやSNSで行いました。

2021年度もコロナウイルス感染拡大防止で様々な活動が制限されはするものの、質の高い議会活動と情報発信を、効率的な経費運用の中で実現することを目指します。